

事業計画書

御中	平成 29 年 6 月 15 日
	住所 東京都新宿区新宿 1-1-1
	会社名 (株)リグリアワイン
	代表者名 ○○ ○○ 印

1. 自社の現況と今後の事業展開

《自社の現況（創業の場合は創業する目的、動機）》
 当社は、海外（主にフランス・イタリア）の優良なワインを輸入して、日本の小売店に卸売販売を行うことを目的として 2013 年 4 月に創業しました。現状の当社の取引先は、国内の大手デパート数社をはじめとして、輸入食品の小売販売事業者、フレンチ・イタリアンレストラン、および一部の高級スーパーで、全て合わせて約 100 社となっています。当社が扱うワインの主な価格帯は、小売店舗での販売価格 1 本 3,000～15,000 円（レストランでの販売価格 5,000～30,000 円）となっています。

《今後の事業展開》
 現在、新たな取引（卸売販売）先の開拓に注力しています。
 そのための施策として、Web を使った効率的な情報発信、日本各地での試飲会の開催、営業人員の拡充、等を実施しています。
 また、新たな取引先の開拓と同時に、一般消費者にも当社のワインを知ってもらうために、現在の取引先であるデパートや小売販売事業者の販売ブースでワインの試飲サービスを展開中です。

経営上の課題項目 〔 該当項目に○またはチェック 〕	課題項目または重点取組項目を踏まえた具体策
経営全般	新たな取引（卸売販売）先の開拓として現在行っている以下①～③の施策を強化し、スピードアップを図ります。また、これを実現するために、外部専門家への委託も検討します。 ④⑤についても、今後引き続き行っていきます。 ① Web を使った効率的な情報発信 SEO 対策を根本から見直すため、現状の HP をリニューアルする。また、HP の更新頻度を上げるためにブログ機能を組み込む。google、Yahoo、等への広告表示について、キーワード選定等を外部に委託する。 ② 日本各地での試飲会開催 現状、2～3 月に 1 回開いている試飲会を毎月開くようにする。 ③ 営業人員の拡充 新規取引先の開拓および現在の取引先のフォローのためには、現状の営業人員だけでは不足するため、あと 3 名程度の営業人員を確保する。また同時に、現状の営業人員へのワイン銘柄等の教育にも力を入れる。 このために、外部のワインスクール等を利用した教育を行う。 ④ 現在の取引先ブースでの試飲サービス こちらは、取引先ブースでの試飲サービスと同時に、現状ブースでの販売方法等について取引先と調整を行う。具体的には、自社商品の販売促進のため、店内ポスターやポップ表示についてより消費者の目に留まりやすい形を提案する。 ⑤ 上記の他、今後さらに海外の優良なワインの開拓を行う。
✓ 経営戦略の策定	
IT 化の遅れ	
事業の「選択と集中」	
事業承継・後継者問題	
その他（ ）	
売上・収益	
✓ 営業力の強化	
✓ 販路拡大	
市場の競争激化	
商品開発力	
採算分析	
原価・経費の削減	
その他（ ）	
人材・マネジメント	
管理者層の育成	
必要な人材の採用	
店舗マネジメントの向上	
その他（ ）	
財務	
設備投資計画の策定	
資金繰り計画の策定	
売掛金の回収期間長期化	
✓ 在庫の削減	
その他（ ）	
その他	
（ ）	
（ ）	

2. 業績推移と今後の計画

(単位：万円)

	前期実績	今期見込	計画 1 期目	計画 2 期目	計画 3 期目	最終目標
	2016/3 月期	2017/3 月期	2018/3 月期	2019/3 月期	2020/3 月期	2025/3 月期
売上高	8,500	12,013	14,500	17,500	20,000	30,000
売上原価	4,675	6,607	7,975	9,625	11,000	16,500
A うち減価償却費	0	0	0	0	0	0
売上高総利益	4,675	5,406	6,525	7,875	9,000	13,500
販売管理費	4,490	5,120	6,000	7,025	7,800	12,000
人件費	2,049	2,498	3,000	3,800	4,300	7,500
うち役員報酬	1,200	1,200	1,560	1,560	1,800	2,400
B 減価償却費	127	98	150	120	100	30
営業利益	185	286	525	850	1,200	1,500
営業外収益	0	0	0	0	0	0
営業外費用	7	7	5	15	13	0
C 経常利益	178	279	520	835	1,187	1,500
特別損益	0	0	0	0	0	0
法人税等	45	75	130	225	356	500
当期利益	133	204	390	610	831	1,000
総資産	3,517	3,720	4,000	5,500	6,100	10,000
総負債	1,618	1,617	1,507	2,397	2,166	0
自己資本	1,899	2,103	2,493	3,103	3,934	10,000

3. 借入金・社債の期末残高推移

(単位：万円)

調達先	前期実績	今期見込み	計画 1 期目	計画 2 期目	計画 3 期目	最終目標
	2016/3 月期	2017/3 月期	2018/3 月期	2019/3 月期	2020/3 月期	2025/3 月期
既存借入金	銀行借入	1,000	1,000	800	1,500	1,300
	社長借入	618	617	707	897	866
小計	1,618	1,617	1,507	2,397	2,166	0
社債						
新規借入金	0	0	0	1,000	0	0